

春季千葉県高校野球

銚子商が準優勝

12年ぶりに関東大会出場

【千葉県大会】

- 準決勝
銚子商 6 - 2 木更津総合
- 決勝
市立船橋 3 - 0 銚子商

【関東大会】

- 1回戦
銚子商(千葉2位) 4 - 3 青藍泰斗(栃木3位)
- 2回戦
明秀日立(茨城1位) 8 - 1 銚子商(千葉2位)

澤田洋一監督

「千葉県大会も含めて、粘り強くプレーできるようになった。
2005年以來の夏の甲子園出場を目指す」



関東大会1回戦
飯島投手が完投勝利

まずは見学、気軽に連絡を

▶海上学区

椎名良直さん ☎090(8688)5919

▶銚子フューチャーズ

椎柴学区/高浦孝仁さん ☎090(4317)1801
高神学区/磯崎幸洋さん ☎090(1437)3688
双葉学区/須藤剛さん ☎090(1998)1654

▶本城BBC

関根丈将さん ☎090(5210)8440

＼銚子フューチャーズのお父さんに聞いてみた／

小 学校に野球部があった時代は遠い昔。合同チームじゃないと大会にも出場できないほど、野球人口が減っている。少子化やメディアへの露出が減ったこともあるけど、一番の理由は、「保護者の負担」の大きさ。保護者は、「当番がある」、「時間に縛られる」など、「大変な」イメージを持っている人が多い。

《保護者の負担を減らす工夫》

①お茶当番の廃止 ②子どもをクラブに預けることが可能(子どもだけで参加)

スポーツ少年団で
この夏から、野球をしませんか？

③体験コースの実施(2時間程度の短い時間)など、風通しを良くして、誰でも気軽に参加できる体制づくりを心がけている。大人や他校の友達と触れ合うことができ、礼儀やコミュニケーション能力が身につけている、など子どもの成長が目に見える実感できる。これが一番うれしい。

銚子商の活躍で、野球熱が上がっている。この夏、未来の高校球児が、野球を始めるきっかけになってほしい。

